

# 当社の経営概況と今後の展開

取締役社長 佃 和夫

2005年 10月

# 2005年度中間期実績

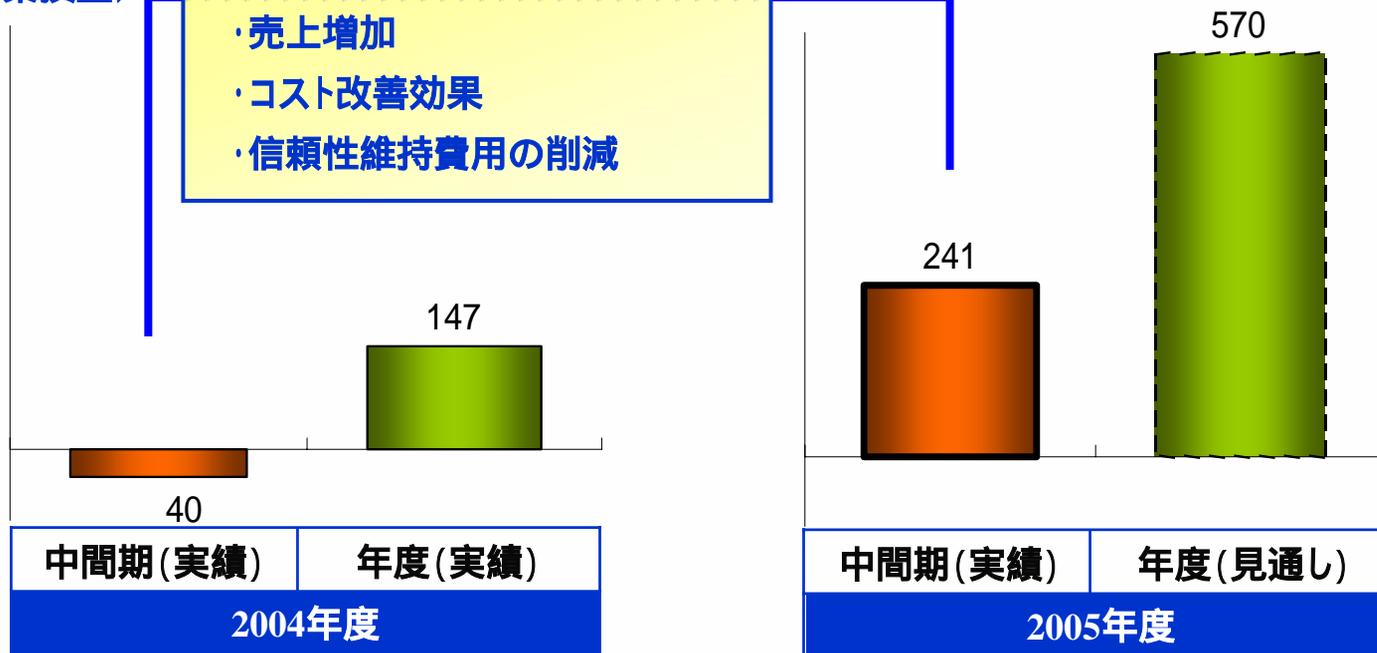
アクション05

(連結営業損益)

(億円)

前年同期比:282億円好転

- ・売上増加
- ・コスト改善効果
- ・信頼性維持費用の削減



(連結売上) (11,263)

(25,907)

(12,537)

(28,000)

# アクション05



## 収益改善活動

全方位コストダウン

売上拡大、売価アップ

製品信頼性向上



## 製品事業の強化

伸長事業への積極的投資

不採算事業対策

ものづくり力の強化

# ポートフォリオ変革の打ち手(製品事業の強化) <例>

原動機

**ガスタービン事業**: 積極的開発・設備投資による世界シェア拡大  
**原子力事業**: 海外進出加速し、世界のPWRプラントメーカーの地位確立

航空・宇宙

**民間航空機**: 最先端複合材主翼・エンジン開発に参画し、世界の航空機産業で確固たる地位確保  
**防衛分野**: BMD等の統合防衛システム進出、積極的ソリューション提案

中量産品

**汎特**: エンジン、ターボの環境対応技術、生産能力増強でシェア拡大  
**産機**: 工機は優位機種で自動車分野拡大

機械・鉄構

**交通システム**: 総合エンジニアリング能力を発揮し、海外展開拡大  
**橋梁、立駐事業**: 事業会社化による効率化で競争力強化

船舶・海洋

生産システムの改革による生産性向上、高付加価値船の開発

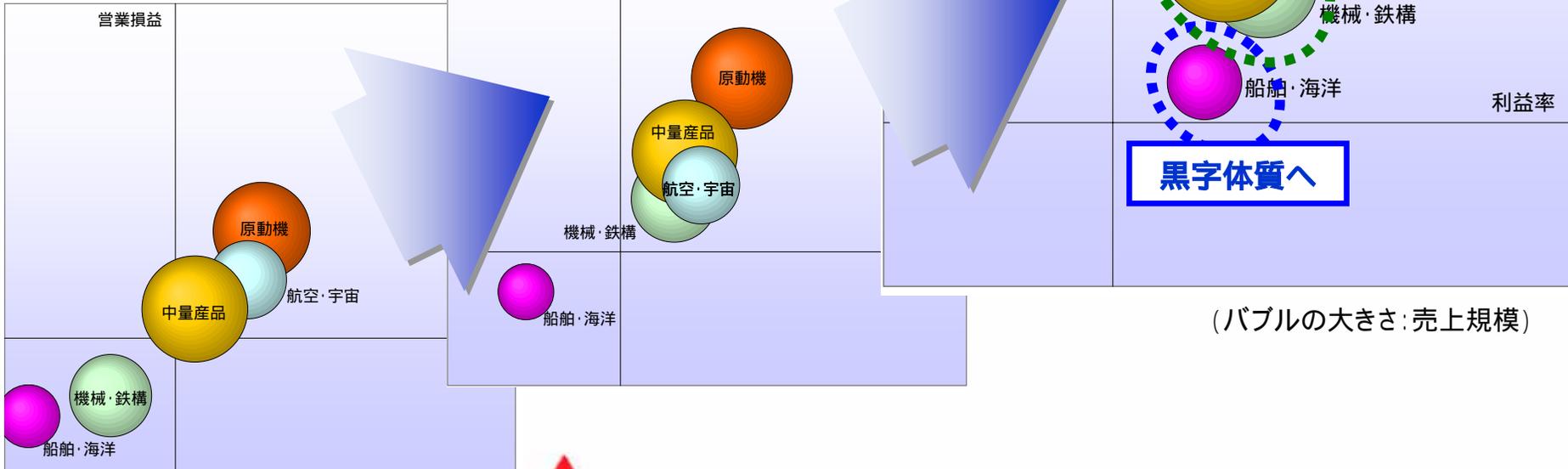
# ポートフォリオの変革

アクション05

更なる展開

〔2005年度(見通し)〕

〔2004年度(実績)〕



詳細は2006年3月発表予定